

平成 17 年 8 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ カ ラ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 奥 出 信 行
(コード番号 7969 東証第 1 部)
問 い 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 統 括 本 部 長 久 保 亮 三
TEL 03 - 3603 - 2134

会 社 名 株 式 会 社 ト ミ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 富 山 幹 太 郎
(コード番号 7867 東証第 1 部)
問 い 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 田 島 省 二
TEL 03 - 3693 - 9033

株式会社トミーと株式会社タカラの合併による

新会社「株式会社タカラトミー」の基本方針に関するお知らせ

株式会社トミー(以下「トミー」という。)と株式会社タカラ(以下「タカラ」という。)は、平成 18 年 3 月 1 日を期日とする両社合併により誕生する新会社株式会社タカラトミー(以下「タカラトミー」という。)の基本方針を決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 新生タカラトミーの基本方針

新生タカラトミーは“おもちゃルネッサンス”をキーワードに、玩具産業の発展を目指し、良質のおもちゃをグローバルに展開し、教育・文化・科学の向上と平和に貢献してまいります。

“おもちゃルネッサンス”とは、おもちゃビジネスをコアとして、

”今までのタカラとトミーの破壊と融合”

”おもちゃ×デジタルによる新しいコンテンツの創造と拡大”

”玩具業界の再生”

によって世界に飛躍、それにより、持続的な価値創造を実現する企業に生まれ変わろうとするものです。

2. “おもちゃルネッサンス”に向けた施策

「統合シナジー」の実現

- 本部組織のスリム化、営業・流通の効率化、事業ユニット制導入、商品マネジメント強化、コスト競争力の向上、各機能の効率化等により、今年度以降、平成 21 年 3 月期までに、統合コストシナジー190 億円を実現いたします。

コスト減・利益増額

- 子会社再整理(玩具・玩具周辺・デジタル分野に事業をフォーカス)及び組織のスリム化 27 億円
 - 営業・流通の効率化 20 億円
 - 生産・物流の効率化 20 億円
 - プロダクトマネジメントによるシナジー 100 億円
 - 広告・宣伝の効率化 23 億円
- タカラトミー融合シナジーによる魅力あるヒット商品の継続的創出と、その育成によるヒットコンテンツ化をはかります。
 - 先行共同開発チームによる新商品企画
 - タカラトミー”ならではの商品”ラインナップの構築
次世代デジタル玩具、オリジナル玩具、定番商品創り、竜の子プロダクションアニメのキャラクター商品

「玩具×デジタル」によるコンテンツ創造、発信、回収する事業モデルの構築

インデックスを含めたグループ企業及びパートナー企業との連携によりコンテンツ企画アイデアを創造、情報発信し、玩具からデジタル分野における幅広い領域での拡大・回収を実現いたします。

国内コア玩具シェア No.1 企業として、「玩具業界の再生」を実現

”流通改革”と”新しい価値モデル”を実現いたします。

- タカラとトミーの販売機能の統合により効果的・効率的な営業・流通体制を構築
- 玩具販売と、イベント、映画/TV 等のメディア、インターネットによる展開で、新しい「情報 Mix モデル」を拡大

3. 売上高/営業利益目標

単位:億円

	平成 17 年 3 月期	平成 21 年 3 月期
連結売上高	1,804	2,000
営業利益	71	160
営業利益率	-	8%

平成 17 年 3 月期は両社実績の単純合算

4. 統合のスケジュール

タカラとトミーは、平成 18 年 3 月 1 日を期日とする両社の合併につきまして、9 月 6 日(火)に開催される、それぞれの臨時株主総会における合併契約書の承認を前提といたします。

以降、両社のメンバーにより構成されるタスクフォース・チームにより、すでに開始している協議内容に基づき、統合プランを作成の上、実行してまいります。

以上